



主催：在タイ日本国大使館
運営協力：タイ国日本人会

在タイ日本国大使館
主催 説明会

ZOOMオンライン配信

在留邦人の皆様への ワクチン接種について

～一日も早い接種を目指した取り組みについて～

1. 本セミナーは登壇者側からの一方向配信になりますので、カメラ／音声はオンにできない設定で開催いたします。
2. セミナー中のご質問に関しては、画面下部（または上部）に表示される「Q&A」をクリックし、ご入力ください。時間の都合上全ての質問に回答できない可能性もございますので予めご了承ください。
3. 本日のセミナーの様子を収めた動画は、後日、在タイ日本国大使館・タイ国日本人会のHPなどで共有する予定です。

説明会の流れ

1. ワクチン接種に関する日本大使館の取り組み

2. よくあるご質問（事前に寄せられたご質問を含む）への回答

- 他国と日本大使館の違いなど
- ワクチン接種関連サイト・病院情報など
- 日本一時帰国時のワクチン接種事業
- ワクチン接種証明書（いわゆるワクチンパスポート）
（日本及びタイ）
- 帰国フライト

3. 本日寄せられるご質問への回答

75歳以上外国人を対象としたウォークイン接種

- ❖ 接種対象者：75歳以上外国人
 - ❖ 会場：バンスー中央駅ワクチン接種センター（Gate2、Gate3及びGate4）
Central Station Bang sue 336 Kamphaeng Phet 2 Alley, Chatuchak, Bangkok 10900
最寄り駅は、MRT Blue Line (MRTブルーライン) Bang Sue Station
<https://goo.gl/maps/JJFoDk4mKZX3Ccvu9>
 - ❖ 時間：9:00～16:00
 - 事前登録なしで、ワクチン接種可能。
 - 接種当日、パスポート、居住証明書（例：ビザ、永住カード、労働許可）を提示する。
- ※本事業の対象者は、本事業で初めてワクチン接種を受ける方のみ。1回目接種済みの方の接種は不可。

* タイ政府発表に基づき在タイ日本国大使館作成

60歳以上外国人を対象としたワクチン接種予約

- ❖ 対象者：バンコク都及び周辺の県（ナコン・パトム県、ノンタブリ県、パトム・タニ県、サムット・プラカン県、サムット・サコン県）に在住の60歳以上の外国人（1961年又はそれ以前生まれの方）
- ❖ 接種予約登録リンク先：<https://forms.gle/ULAqvx8eiDoX3v5Q9>
- ❖ 接種会場：バンスー中央駅ワクチン接種センター（Gate 2）
Central Station Bang sue 336 Kamphaeng Phet 2 Alley, Chatuchak, Bangkok 10900
最寄り駅は、MRT Blue Line（MRTブルーライン）Bang Sue Station
- * 上記リンクはワクチン接種の登録（予約）を行うのみ。
- * 登録された方には、数日後にSMS/Eメールで予約の詳細が通知される。

基礎疾患を有する外国人と妊娠中の外国人を対象としたワクチン接種予約

❖ 対象者

1. 7つの基礎疾患（慢性閉塞性肺疾患・心冠血管病変・慢性腎不全・脳卒中・治療中の癌・糖尿病・強度の肥満（体重100kg以上又はBMI35以上））のうち一つ以上を患っている外国人
2. 妊婦（妊娠12週以上）

❖ 下記の病院で事前予約が可能

- Samitivej Sukhumvit Hospital, Bangkok
- MedPark Hospital, Bangkok
- Vimut Hospital, Bangkok
- Phyathai 2 Hospital, Bangkok
- BNH Hospital, Bangkok
- Bumrungrad Hospital, Bangkok
- Bangkok Khon Kaen Hospital, Khon Kaen
- Bangkok Phuket Hospital, Phuket
- Samitivej Sriracha Hospital, Chonburi
- Bangrak Vaccination & Health Center, Bangkok

❖ 必要書類

1. パスポート、あるいは身分を確認できる公的書類
2. 事前登録を確認できるSMSあるいはメール
3. 上記の疾患の症状に関わる公的な医療証明書類
4. 妊婦については、ワクチン接種を許可する旨の医療機関による証明書

❖ 参考リンク先：<https://www.thailandintervac.com/>

* タイ政府発表に基づき在タイ日本国大使館作成

日本のワクチン提供に対するタイの反応

* 日本外務省作成

1 タイへのワクチン提供

- 6月25日、日本からタイにアストラゼネカ社ワクチン約100万回分を提供することを茂木大臣が記者会見で発表。
- 7日9日夜、ワクチンがバンコクに到着。
- 7月12日、タイ首相府にて、梨田駐タイ大使からプラユット首相（自宅隔離中のためテレビ会議形式で参加）への引渡式典実施。菅総理のメッセージを伝達。

2 タイ政府の反応

- 6月29日のE/N署名を受け、タイ外務省は、「両国の緊密な戦略的パートナーシップの証し」とSNS上で発信。
- 7月12日の引渡式典において、プラユット首相から、「日本の支援は、タイが力強く前進する上で重要な役割を果たす。」との発言あり。

3 メディア、世論の反応

- タイのほぼすべての主要メディアが日本のワクチン供与について報道。
- SNS上にも数多くの感謝のコメントが寄せられた。

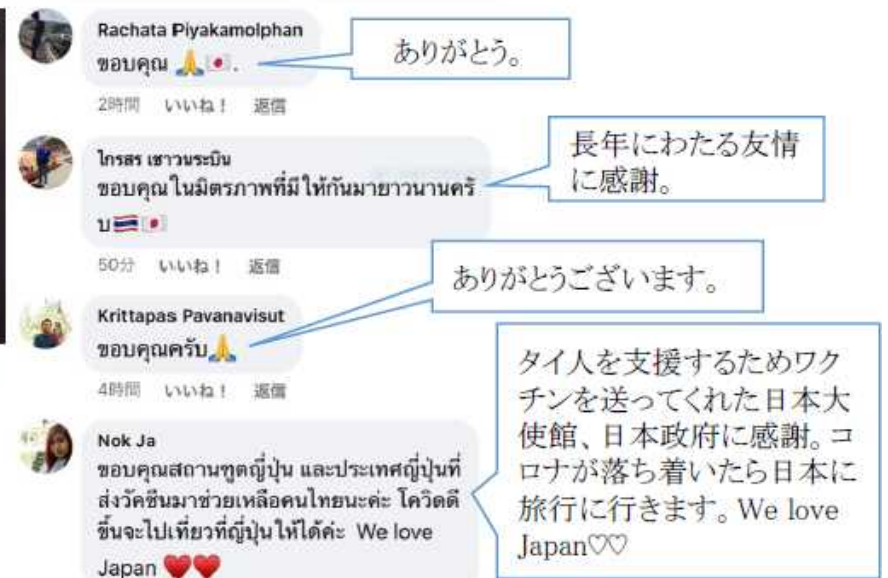


梨田大使とドーン副首相兼外相によるE/N署名式について報じるタイ字紙。



↑ 国营放送(MCOT)のニュース。「首相、日本政府から100万回分以上のアストラゼネカワクチンを受領」とのテロップ。

日本のワクチン供与を一面で扱うタイ字主要紙デイリーニュース。



在タイ日本大使館公式フェイスブックへのコメント

ワクチン接種関連サイト 病院情報など

タイにおけるワクチン調達計画

2021年7月20日時点

種類	調達状況概要
シノバック	●2月～7月にかけて、計1,250万回分（うち寄付分100万回）が中国から到着。
アストラゼネカ（AZ）	●2月、約12万回分が到着。7月、日本からの寄付分約105万回分が到着。 ●Siam Bioscience社が計6,100万回分を調達予定であったが、調達に遅れが生じている。
シノファーム	●タイ王室系チュラポン王立アカデミー（CRA）を通し、6～7月で200万回分が到着。
ファイザー	●7月、2000万回分の購入契約を締結。本年第4四半期に到着予定。 ●7月中に米政府からの寄付分150万回分が到着予定。
モデルナ	●私立病院協会が政府製薬機構（GPO）を通じ500万回分を調達予定。そのうち300万回分が本年第4四半期に到着予定。
ジョンソン&ジョンソン	●500万回分調達見込み。
スプートニクV	●タイFDAにワクチン緊急使用承認を申請中。500～1000万回分調達で合意。

新型コロナウイルスワクチンに関するウェブサイト

首相官邸(新型コロナウイルスワクチンについて(中段)／ワクチンに関する正しい知識)

<https://www.kantei.go.jp/jp/headline/kansensho/vaccine.html>

ワクチンについて皆さんのよくある疑問を解説しています。



新型コロナウイルス感染症対策

新型コロナウイルスワクチン

菅内閣政策集



> English > 中文
> ご意見・ご感想



ワクチンに関する正しい知識



新型コロナウイルスワクチンに関するご疑問にお答えします。

【 ワクチンは効くの? 】

Q.日本で接種が進められている新型コロナウイルスワクチンにはどのような効果（発症予防、持続期間）がありますか。

Q.変異株の新型コロナウイルスにも効果はありますか。

【 ワクチンは大丈夫なの? 】

Q.これまでに認められている副反応にはどのようなものがありますか。

Q.私は妊娠中・授乳中・妊娠を計画中ですが、ワクチンを接種することができますか。

Q.ワクチン接種後に血栓症が起きると聞いたのですが大丈夫でしょうか。

Q.mRNA（メッセンジャーRNA）ワクチンはワクチンとして遺伝情報を人体に投与するということで、将来の身体への異変や将来持つ予定の子どもの影響を懸念しています。



新型コロナワクチンに関するウェブサイト

厚生労働省(新型コロナワクチンについて)

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/vaccine_00184.html

新型コロナワクチンの有効性や安全性を解説しています。

言語切替 日本語 ? ▶ 点字ダウンロード ▶ サイト閲覧支援ツール起動 (ヘルプ) | 文字サイズの変更 標準 大 特大 ▶ English site



↑ ホーム

▼ 本文へ ▶ お問い合わせ窓口 ▶ よくある御質問 ▶ サイトマップ ▶ 国民参加の場

Google カスタム検索

🔍 検索

テーマ別に探す

報道・広報

政策について

厚生労働省について

統計情報・白書

所管の法令等

申請・募集・情報公開

↑ ホーム > 政策について > 分野別の政策一覧 > 健康・医療 > 健康 > 感染症情報 > 新型コロナウイルス感染症について > 新型コロナワクチンについて

健康・医療

新型コロナワクチンについて

- ▶ [皆さまへのお知らせ](#)
- ▶ [職域接種について](#)
- ▶ [医療従事者等へのお知らせ](#)
- ▶ [自治体・医療機関・その他関係機関向けのお知らせ](#)
- ▶ [接種の実績と供給の見込み](#)
- ▶ [施策関連情報](#)

▶ [接種についてのお知らせ](#)

▶ [新型コロナワクチンの有効性・安全性について](#)

▶ [Q&A](#)

🔍 政策について

🔍 分野別の政策一覧

▼ 健康・医療

▶ 健康

▶ 食品

▶ 医療

新型コロナウイルスワクチンに関するウェブサイト

日本医師会 新型コロナウイルス感染症の予防接種を安心して受けるために
https://www.med.or.jp/dl-med/kansen/novel_corona/booklet_s.pdf

傷みのこと、妊娠・授乳・子供の接種など様々な疑問の解説です。



アクセス 日本医師会について サイトマップ

ホーム

国民のみなさまへ

医師のみなさまへ

メンバーズルーム

国民の皆様へ



新型コロナウイルス感染症
(ワクチン接種等)の
正しい理解のために



新型二

都道府県医
新型コロナウ
医療機関の
関係各所へ

シェア

新型コロナウイルスワクチンに関するウェブサイト

日本感染症学会(ワクチンに関する提言)

https://www.kansensho.or.jp/uploads/files/guidelines/2106_covid-19_3.pdf

少々専門的ですが、各種ワクチンの作用機序・有効性・安全性・副反応などを比較解説しています。



一般社団法人 日本感染症学会
The Japanese Association for Infectious Diseases



» English

HOME

学会について

学会誌・刊行物

ガイドライン
提言

学会賞

学術集会

専門医制度

ICD・その他活動

HOME » 感染症トピックス » 新興・再興感染症 » 新型コロナウイルス感染症

感染症トピックス | Topics

INDEX >

風しん >

麻疹 >

インフルエンザ >

多剤耐性菌情報 >

災害と感染症対策 >

新型コロナウイルス感染症

最終更新日：2021年7月7日

- ◎ 対応について **NEW**
- ◎ 新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) 特集号 (感染症学雑誌第94巻第4号)
- ◎ 学会からのお願い
- ◎ COVID-19に関連した論文
- ◎ 症例報告
- ◎ 関連情報 (リンク) **NEW**

新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) への対応について

新型コロナワクチンに関するウェブサイト

[厚生労働省](https://www.cov19-vaccine.mhlw.go.jp/qa/column/0001.html) 感染症専門医が解説！ 分かってきたワクチンの効果と副反応／新型コロナワクチンQ&A

<https://www.cov19-vaccine.mhlw.go.jp/qa/column/0001.html>



🏠 > Q&A > コラム一覧 > 感染症専門医が解説！分かってきたワクチンの効果と副反応

感染症専門医が解説！分かってきたワクチンの効果と副反応



国立国際医療研究センター
感染症専門医
忽那 賢志

タイで外国人がワクチン接種予約可能な病院 (基礎疾患保有者及び妊娠 1 2 週以上の妊婦)

1. Samitivej Sukhumvit Hospital, Bangkok
2. MedPark Hospital, Bangkok
3. Vimut Hospital, Bangkok
4. Phyathai 2 Hospital, Bangkok
5. BNH Hospital, Bangkok
6. Bumrungrad Hospital, Bangkok
7. Bangkok Khon Kaen Hospital, Khon Kaen
8. Bangkok Phuket Hospital, Phuket
9. Samitivej Sriracha Hospital, Chonburi
10. Bangrak Vaccination & Health Center, Bangkok

日本一時帰国時のワクチン接種事業

海外在留邦人等向け日本一時帰国時のワクチン接種事業

❖ 時期・会場：

- 2021年8月1日から成田空港（第1及び第2ターミナル）及び羽田空港（第3ターミナル）の空港制限区域外の特設会場で接種を実施。終了時期は海外在留邦人の希望も踏まえ2022年1月上旬を予定。
- 7月19日より特設サイトを通じたインターネット予約を開始。
※フライト等の制約もありますので、計画的にご準備ください。

❖ 接種対象者：

- 在留先におけるワクチン接種に懸念等を有している日本人又は再入国許可により再入国する外国人の一部。
 - **日本国内に住民票を有していない方（転出届を提出済みの方）。**
 - 接種を受ける時点で満12歳以上である方。
- ※対象者は、本事業で初めてワクチン接種を受け、かつ本事業により2回の接種を受ける方を想定。

❖ 接種の費用等：

ワクチン（ファイザー社）2回分の接種費用は利用者御本人の負担なし。

渡航費・滞在費・国内での移動費用等については御本人負担。

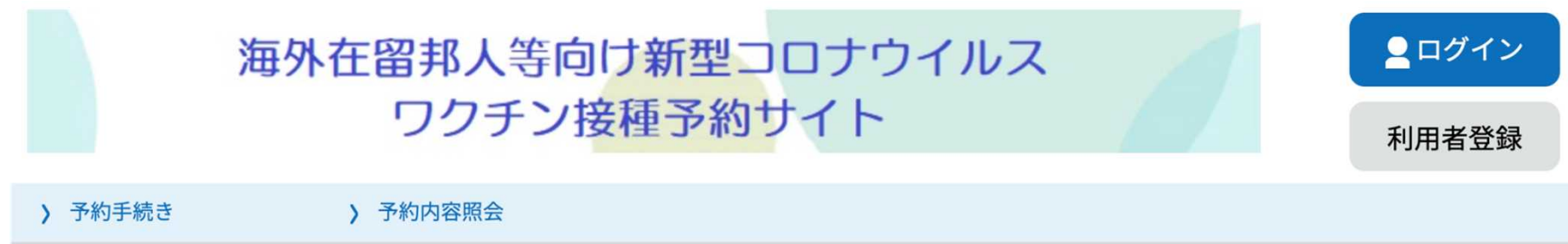
※変異株指定国・地域からの入国者を対象とした検疫所の宿泊施設での待機期間中の滞在費は国が負担。

※本事業でワクチン接種を受けた方に健康被害が生じた場合、当該健康被害が本事業での接種を受けたことによるものであると厚生労働大臣が認定したときは、厚生労働省により予防接種法のB類疾病の定期接種と同水準の給付が行われる。現在、市町村が実施している臨時接種において健康被害が認定されたときよりも、給付水準は低くなる。

* 日本外務省発表に基づき在タイ日本国大使館作成

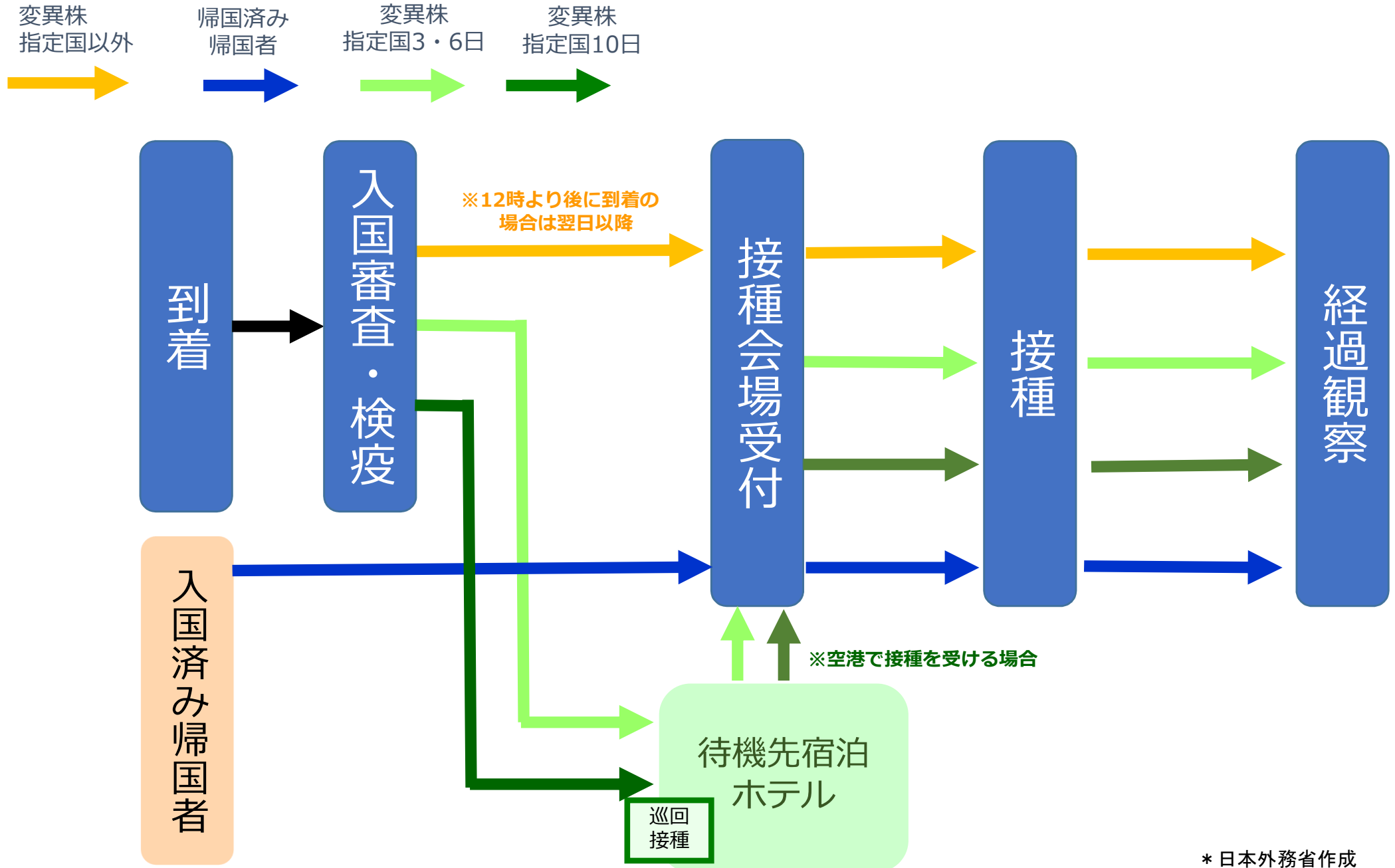
一時帰国接種の基本的な流れ(予約)

- ❖ インターネットの特設サイトを通じて2回分の接種予約申請。予約は接種日の2ヶ月前から1週間前まで可能。会場での当日申し込みや電話による予約受付は不可。



- ❖ 本事業によるワクチン接種を受ける場合、日本入国に際し検疫措置が適用。滞在国別にワクチン接種のパターンが異なる→詳細は次スライド参照。
- タイの場合、3日間の検疫所指定宿泊施設での待機が必要となるため、**到着日の翌日から起算して3日目以降の日付で予約。**（例：8月1日到着の場合、8月4日以降の日付で予約）。
- ❖ 予約完了後、予約番号・予約日時・予約場所等について記載されたメールが送付される。予診票、接種記録書フォーマットをダウンロードのうえ、事前記入したものを接種当日に持参。

一時帰国接種の基本的な流れ(到着から接種)



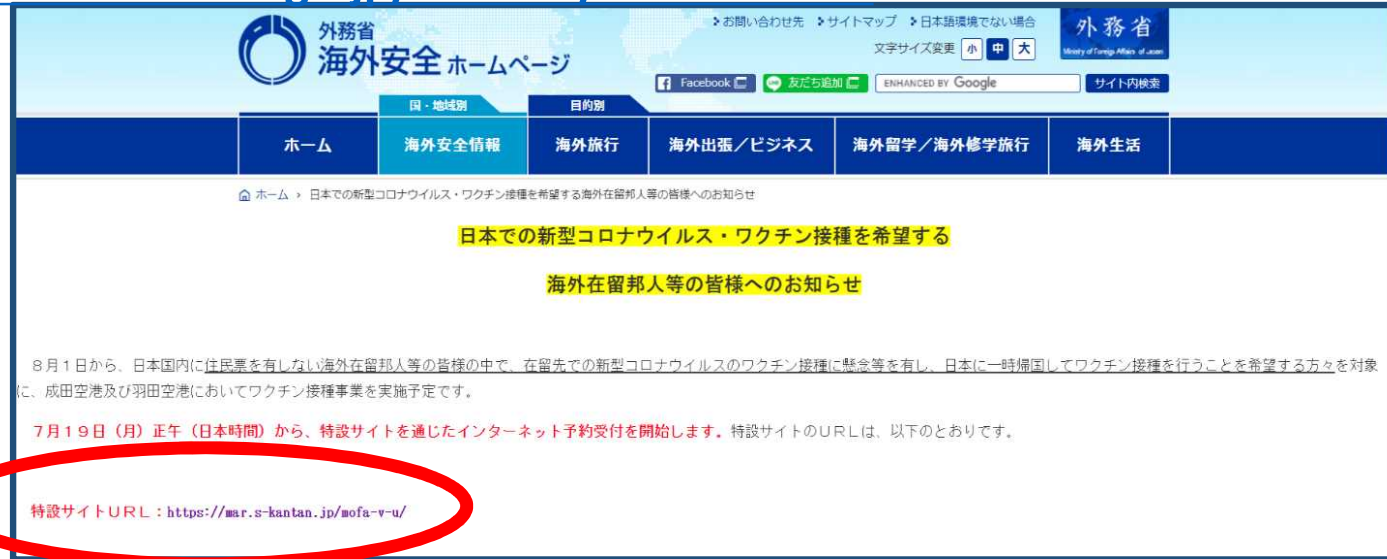
* 日本外務省作成

一時帰国接種に関する外務省ウェブサイト

外務省HP

「日本での新型コロナウイルス・ワクチン接種を希望する海外在留邦人等の皆様へのお知らせ」

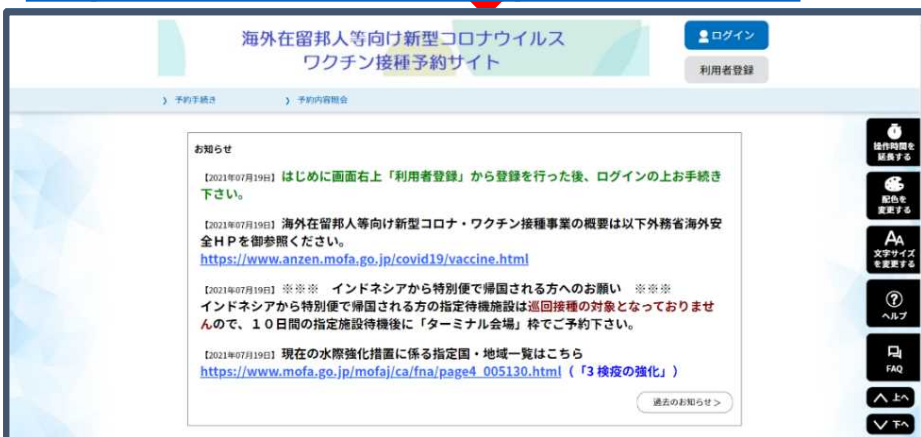
<https://www.anzen.mofa.go.jp/covid19/vaccine.html>



外務省HP特設サイト

「海外在留邦人等向け新型コロナウイルスワクチン接種予約サイト」

<https://mar.s-kantan.jp/mofa-v-u/>



【お問い合わせ先】

電話●日本国内からかける場合：03-6633-3237（有料）

●海外からかける場合：(+81)50-5806-2587(有料)もしくは

S k y p e 上で mofa-vaccine-QA@asiahs.com（無料）

日本語：月曜～日曜8時～20時（日本時間）

英語：月曜～金曜9時～18時（日本時間）

メールアドレス：mofa-vaccine-QA@asiahs.com

ワクチン接種証明書
(いわゆるワクチンパスポート)
(日本及びタイ)

日本政府発行のワクチン接種証明書について

❖ 一時帰国時の接種事業による2回目の接種完了後、必要な方には、以下のとおり外務省に申請いただければ接種証明書が発行されます。

- 接種会場での発行：
2回目の接種日に事前記入した外務省宛申請書を接種会場の受付に提出。申請内容を確認したうえで、その場で発行。
- 事後の郵送での発行：
 - ・ 日本国内への郵送：上記申請書、パスポートのコピーとともに返信用 封筒（切手付き）を外務省担当室まで郵送。
 - ・ 日本国外への郵送：送付先メールアドレスに上記申請書及びパスポートのコピーをメール送付。当該申請者の居住地を管轄する在外公館に接種証明書が郵送されるので、在外公館からの連絡を受けて、受け取り。

※日本国内の各市町村で実施されるワクチン接種を受けた方の接種証明書の交付申請は、各市町村での受付となります。

タイ政府発行のワクチン接種証明書

「国際旅行のための新型コロナウイルス・ワクチン接種証明書」(COVID Yellow Book)

❖ 2回のワクチン接種を完了し、海外への渡航予定のある方に発行。

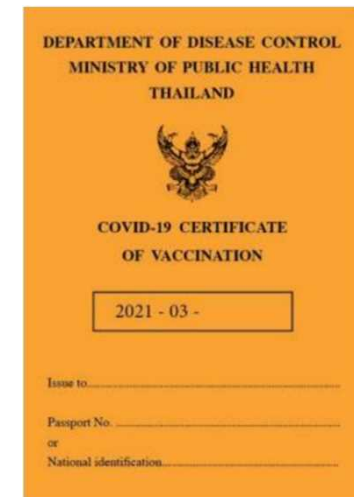
❖ 申請に必要な書類：

- IDカード（タイ人の場合）（原本と写し）
- パスポート（外国人の場合）（原本と写し）
- ワクチン接種記録書（原本と写し）
- 費用50バーツ

❖ 申請方法・場所：

以下4ヶ所で発行。各機関で事前申請方法が異なるため、発行を希望する機関の指定方法に従って申請。

- ノンタブリ県・バムラットナラデウン研究所（事前申請なし）
- バンコク都・都市疾病予防管理研究所（事前にオンライン申請）
- スワンナプーム国際空港・国際伝染病管理チェックポイント（必要書類を事前にメール送付）
- ノンタブリ県・伝染病管理局の伝染病部門（必要書類を事前にメール送付）



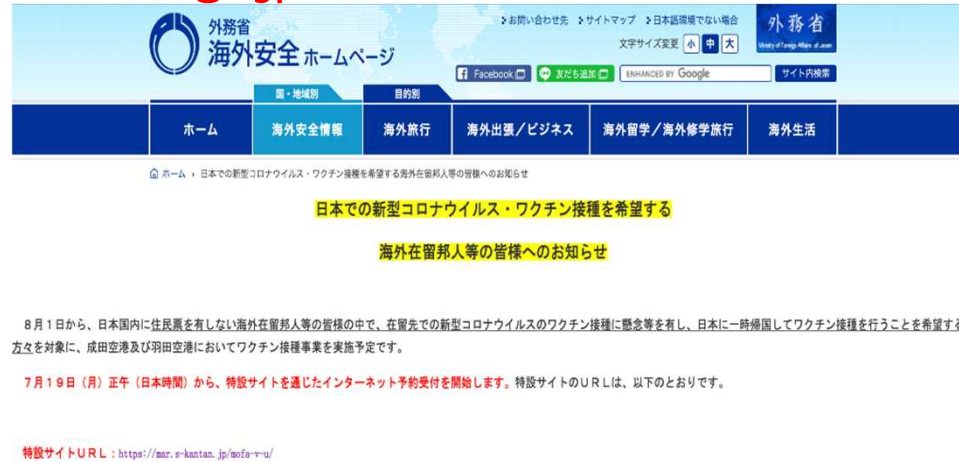
ワクチンパスポート見本

ワクチン接種記録書見本
※タイ国内での証明はこちらを使用

ワクチン接種証明書に関するウェブサイト

●日本政府発行ワクチン接種証明書に関する詳細 外務省海外安全ホームページ

<https://www.anzen.mofa.go.jp/covid19/vaccine.html>



●タイ政府発行ワクチン接種証明書に関する詳細

6月18日付大使館からのお知らせ(タイ政府が発行する「国際旅行のための新型コロナウイルス・ワクチン接種証明書(いわゆるワクチンパスポート)申請方法・申請場所等について)

https://www.th.emb-japan.go.jp/itpr_ja/news_20210618.html

